



“いつまでも自分の足で元気に歩きたい” そんな想いをサポートする「歩行トレーニングロボット」

介護から介護予防を重視した施策への転換が進む中、「歩くこと」は介護予防の第一歩。パナソニックは、歩行に不安のある方が、歩く力と元気を取り戻せるよう、安全で効果的な歩行運動を提供する、施設向け「歩行トレーニングロボット」を開発しました。ロボットを押して歩くだけで簡単に、一人ひとりに合わせた最適なトレーニングを実現。簡単に使えて、歩きたくなるデザインで、トレーニングを楽しく続けられます。

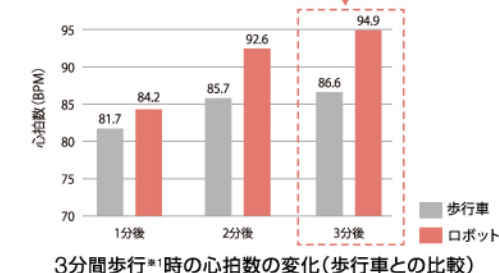


歩行動作の中に運動負荷を組み込んだトレーニング



軽いブレーキをかけたような運動負荷で無難なく効率的な運動ができます。

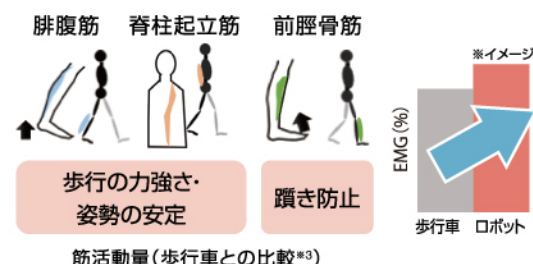
安静時心拍数^{※2}からの上昇量は歩行車の1.8倍



19名の平均値(男性10名、女性9名、平均78.7歳)
 ※1 歩行速度は歩行車、ロボットで2.9km/h(=0.81m/s)になるよう統一。ロボットの負荷設定は「重い」を使用。
 ※2 安静時心拍は、椅子に座って安静にした状態で心拍数を3分間計測し、最後1分間の心拍数の平均値76.4(BPM)を利用

運動負荷により、歩行に有用な筋肉を効率的に鍛えることができます。

3ヶ所の筋電位測定で 10~20%の上昇を確認



11名(男性4名、女性7名) 平均年齢78.4歳
 ※3 ロボットの負荷設定は「重い」を使用

高齢者向け施設の“新たな魅力”となっています!

施設運営にとってもメリットがたくさん!

施設を利用するだけでなく、施設にもメリットがたくさん! ご好評をいただいております!!

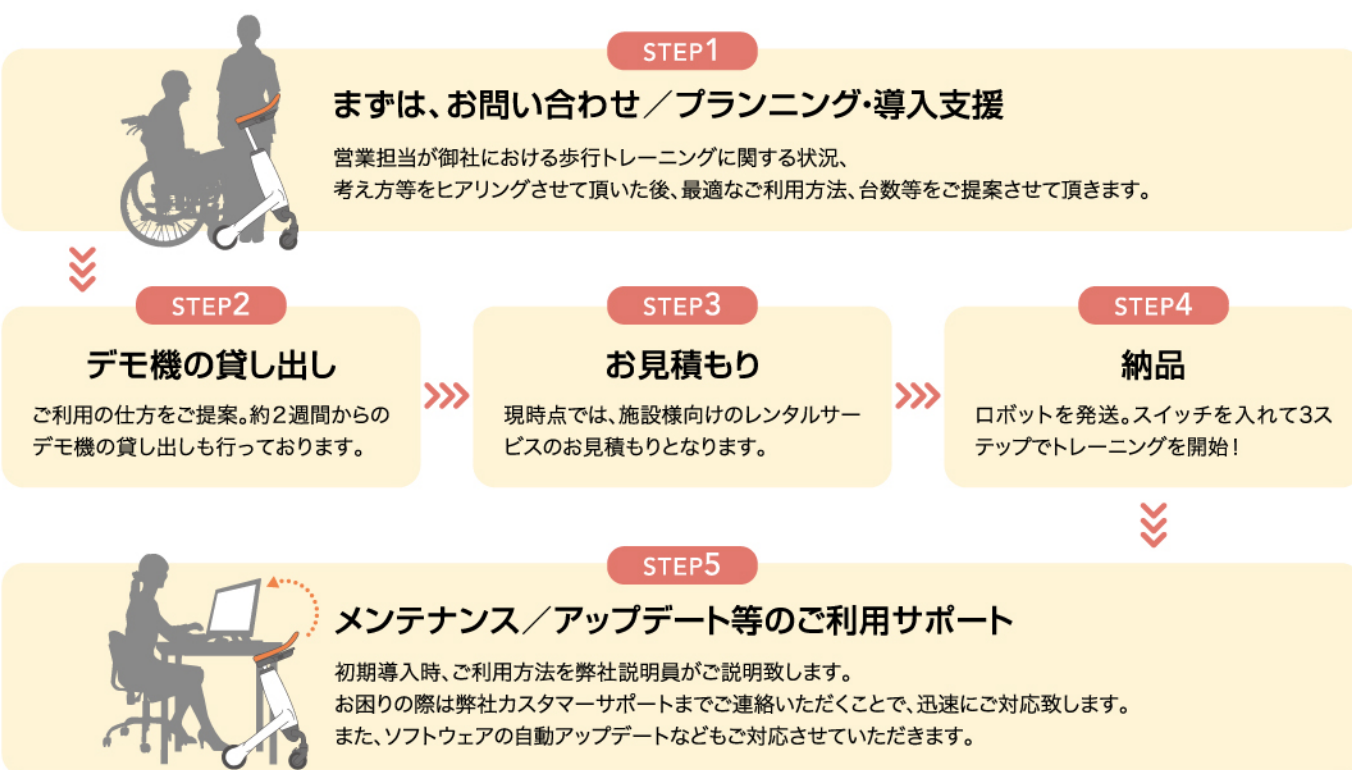
施設ご利用者

- トレーニングで歩行に安心感が出てきて、付き添いが無くとも歩けるようになりました。
- 音楽が鳴るので楽しく、すごく気に入っている! もっと歩行距離を伸ばしたい!
- 押して歩く事で安心感もあり、色や形も良いですね。いつも楽しみにしています。
- トレーニング中に周囲から「私もアレ使ってみたい」という感じで、注目してもらえた。

施設

- 入居理由の1つに「歩行トレーニングロボットをやりたいから!」とお願いされた。
- 操作がとてシンプルでスタッフの負担が少ない! 機械が苦手な人でも迷わない!
- 歩行トレーニングによる日々の変化を、ご家族様と共有でき、安心していただける!
- 導入が広報・宣伝活動にもなり、顧客から先進的な施設と好印象に!

導入前から導入後まで、手厚いサポート



FAQ (よくあるご質問)

- Q 主な対象者を教えてください。
 A 主に、身体機能の低下により歩くことの不安から外出や歩行量が減ってきている高齢者の方、要支援1～要介護2相当の方を対象としています。また、ロボットの提供する運動負荷を支持効果、抑速効果として利用することで、歩行補助を要する方にご利用いただいている例もございます。
- Q 個人で購入したいです。
 A 現時点では、施設様向けの貸与サービス(レンタルサービス)のみとなります。
- Q 大きさ(縦・横・高さ、重量)はどれくらいですか。
 A 幅約63cm、奥行約60cm、高さ約110cm、重量約20kgとなります。
- Q 介護保険や補助金は活用できますか。
 A 介護保険は適用されません。ロボット導入支援に伴う補助金につきましては、各自治体様にご確認ください。
- Q 屋外でも使えますか。
 A 屋外での使用は想定しておりません。屋内での平坦な床面の場所のみでご使用ください。

その他の「よくあるご質問」はウェブサイトでご紹介しております。

無料お試し・導入のご相談や、ご質問、資料請求をご希望の方はこちら

メールでのお問い合わせ
wtr_sales@gg.jp.panasonic.com

ウェブサイトでのお問い合わせ
https://tech.panasonic.com/jp/walk_training/



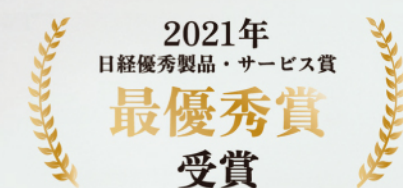
歩行トレーニングロボット(Walk training robot)に関する専用メールアドレスとなっております。
 歩行トレーニングロボット以外についてのお問い合わせにはお答え致しかねますので、ご了承ください。

WTR-CR2022111

パナソニック株式会社
 アクティブエイジングデザインプロジェクト
 〒571-8508 大阪府門真市大字門真1006番地

●このカタログの記載内容は2022年11月1日現在のものです。
 ●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
 ●製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。

Panasonic



介護・福祉施設や病院向け ロボットで科学的に 歩行トレーニング

利用者の歩行状況をAIが自動解析し記録する
一人ひとりに合わせた最適な歩行トレーニング



歩行トレーニングロボット

Walk training robo

ウォークトレーニングロボ

介護・福祉施設向け

介護ロボットの導入が増えている高齢者向け施設や病院で、「歩行トレーニングロボット」が選ばれる理由とは？



1. パナソニックの最新テクノロジーによる安心安全なトレーニング
AIによる自動提案



2. 業務効率化につながり、施設の新たな魅力とサービスに
「ロボットのある施設」として注目



3. トレーニングの記録は自動保存面倒な作業はなし!
クラウドに自動保存され共有もできる

4. ロボット導入が広報・宣伝にも活躍!
営業時のポイントに



5. 施設でのくらしを伝えられる
ご家族様や担当ケアマネと情報共有



多くの高齢者向け施設、医療機関から注目を集めています。

導入後の声1

「歩行トレーニングロボットをやりたい」が、施設への入居理由の1つに!

東京都 介護付有料老人ホーム プレザングラン江東亀戸様

当社を選んで頂いた理由の1つになったケースも。「ロボットとだったら楽しく歩けるわね」という意見を多く頂いています。



週ごとの歩行距離の合計の変化



導入後の声2

1回のトレーニングで1.2kmを週2回習慣化で10ヶ月以上継続!

千葉県 医療法人社団高原会 介護老人保健施設なんな苑様

4ヶ月目頃から歩行速度が安定し、ケアマネージャーからも外出の相談があり、買い物にも行くようになりました。



導入後の声3

こちらから声をかけなくても、「やりたい!」という利用者様が多い!

愛知県 老人福祉センター ぬくもりの里(デイサービス)

杖や歩行器を使っている方がロボットと一緒に歩くことで、以前のように歩いている気分になります。

最新のテクノロジーを搭載しながら手間なくシンプル!
3ステップでトレーニングを開始

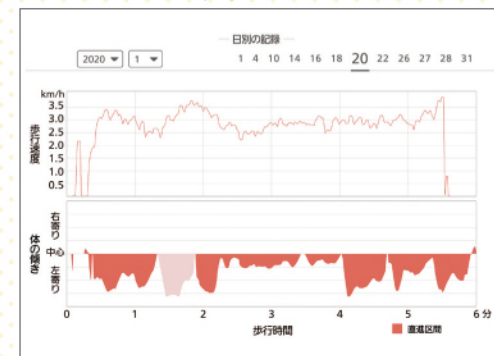
ハンドルの高さの自動調整機能や、AIを用いたトレーニングプランの提案機能により、手間なくトレーニングを開始!



自動記録で面倒なし!
PCでデータ管理

トレーニングの記録は、利用者ごとに自動記録されます。パソコンから管理サイトで、利用者一人ひとりのトレーニング記録の確認、編集、利用者の追加・削除等ができます。PDFまたはCSV形式でダウンロードすることも可能です。

歩行トレーニング結果

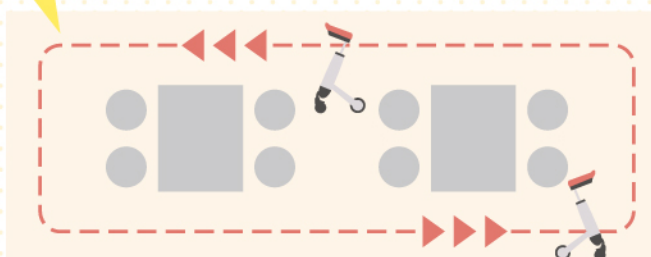


共有用のPDFデータ



限られたスペースでも効果を発揮!
フレイル予防からリハビリまで、さまざまな利用目的で活躍

1周 15~20m 食堂、リラクゼーションスペースなどで利用



サーキット型コースでのトレーニング

例えば、一般的な高齢者施設の食堂で4人掛けのテーブルの周りを周回するだけで、300m程度を歩かれている事例もあります。直線やトレーニング専用スペースが確保しにくい建物でも、十分なトレーニング効果が得られます。

さまざまな目的で活用できます

✓ 回復期・生活期移行、生活期の体力維持、フレイル予防など

✓ 空き時間での自主運動、生活リハの活用で体力維持など

✓ 日々の歩行状態から、身体機能の変化を素早く察知

片道 10~15m 廊下などの共用エリア、リハ室などでの利用



導入施設の活用例

忙しい現場でも「最小限の介助・見守り」で活用できています!

住宅型有料老人ホーム G様(居室数:25室)

利用機会をつくるポイント

- 最小限の介助・見守りで安心して利用できる環境
- 介護有資格者以外のサポート
- スキマ時間にお客様が自主的に使える

● G様施設の場合

- 必要なスタッフ: 2名がトレーニング中スタッフ1人(有資格者、または事務員)
- 必要なこと: 利用者の近くで見守り、必要な時だけ付き添う ※利用者様の身体状態により異なる
- お客様の利用率: 利用可能な方の8人のうち6人が継続 ※利用可能な身体状況の方
- 必要なこと: 画面に従って操作をする ※利用者様の身体状態により異なる

トレーニングエリアは食堂に隣接した通路を活用し、常にスタッフがいて目が届く空間です。トレーニング中は安全を確保した上で、利用している方に常にピッタリと付き添わなくても見守りができています。

利用を進めるのではなく「毎日決まった時間帯の習慣」にしよう

● 施設の1日



実感したメリット



設置場所とポスターで利用率アップ!
ロボットは気軽に始められる場所に設置し、施設内に利用を促すPOPを貼り、お客様がお好きな時間でご利用できます。

実感したメリット



食欲向上と睡眠の質が高まった
食欲が増した方や「夜よく寝られるようになった」という方もいます。トレーニングでさまざまな効果が得られているのを実感しました。

利用者様の効果例

以前のようにコンビニまで、自分の足で行けるようになりました!

リボーン尼崎式番館をご利用のA様

歩行トレーニングロボット利用前のご利用者の状態

- コンビニや銀行まで歩いて行っていたが、引越しを契機に外出が激減。
- 外出が減って活動量の低下に伴い、身体機能が低下。歩行が不安定に。
- 屋外歩行の際は、隣に介助者がいないと不安となっていた。

トレーニング後のご利用者の状態

- 1ヶ月目 10分間で歩ける距離が徐々に長くなっていく
- 2ヶ月目 施設から150m先にある郵便局まで、杖歩行で行けるようになる
- 3ヶ月目 施設から450m先にあるコンビニまで、杖歩行で行けるようになる

※外出時の見守りは行っています。

